

■ 文月 コロナ再燃の懸念

梅雨空が続く中、ひと時の梅雨の合間に太陽が照りつけると、日陰がほとんどないことと共に日没時刻が遅く、いつまでも明るいことに気が付きます。今年の7月1日は旧暦5月14日となり、4月～6月が夏であった昔の人にとってみると今まさに夏の真ん中にいることになります。もっとも今年は旧暦2月に閏2月が加わったために現在の暦とのずれが大きくなっていて、例年なら旧暦で夏が最後の6月になっているところでしょう。これから小暑、大暑と続き、もっとも暑い日が続くこととなりますが、一方で、すでに夏至も過ぎ日没時刻はこれから少しずつ早くなっていくことを思うと一抹の寂しさも感じてしまいます。昔の人が7月を文月と呼んだのは、こんな気持ちから人に文でも書きたくなってしまったのかなと勝手に想像しています。



7月7日は七夕。それぞれの思いを短冊にしたためて天に願いが届くことを期待したからかもしれません。

▽ 新型コロナはどうなった

かつての小紙では毎月のように“今月のコロナは”と題して書いていたことがありました。

今年4月までは、連日感染者数が報告され全国での蔓延度合いが見えていた新型コロナ

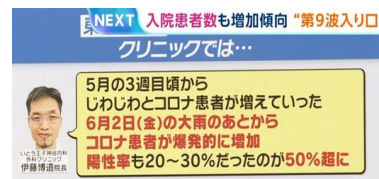
は5月8日以降定点観測に変更されて、その後の推移が良く見えなくなっています。

最近になって感染者数が穏やかに上昇しているとのことで、

岸田首相はかつての専門委員会の識者と話し合いを持ったとの報道がありました。特に若者の間で感染者が増加しているようです。しかしその場では行動制限についてのコメントはなかったそうです。街中ではマスクをしない人も増えており、居酒屋は昼からシニア世代を中心に賑わっています。3年にも及ぶコロナ禍で多くの人たちは様々な制約を受けてきました。ようやく以前の状態に戻ってきたと感じている人も多いことでしょう。自由に行動できる幸せに浸っているようです。

しかし、その為には各人の自覚と責任ある行動が求められます。すなわち、注意を怠らず予防に徹すること、万一感染したら徹底的に自粛して感染を広げないように努めることです。

未だコロナは目に見えないところで人類への挑戦をあきらめていません。口癖のようになっていた「マスク、手洗い、3密回避」はずいぶんと後退しましたが、やはりこれが原則なのでしょう。加えて6回目のワクチン接種も忘れずに。



■ 活動報告「Online 会合(6/27)」

今年のNHK大河ドラマ「どうする家康」はますます佳境に入っています。家康を祖として長く天下泰平の世が



続いた江戸時代は、街道が整備され人やものの交流が活発になり、経済・文化・芸術等さまざまな発展をもたらしました。今回は浮世絵「東海道五十三次」を眺め当時の旅人を想い、浮世絵の中に仕組まれた作者の思惑なども探ってみました。報告は次を参照。 <http://jvc-senior.com/20230627online.pdf>

■ この他の活動報告は次を参照ください。

- ・「アウトドア体験会 6/17-18 実施」
<http://jvc-senior.com/page329.html>
- ・「下山静香コンサート 6/24 実施」
<http://jvc-senior.com/page338.html>

■ タイタニック号見学ツアー船「タイタン」

「北大西洋の海底3800mに沈む豪華客船タイタニック号の残骸見学ツアーに向かった潜水艇と連絡が取れなくなっている」、「海中から何かをたたくような音が30分おきに聞こえる」、「生存の可能性があり捜索をしているが4日分の酸素がもうすぐ底を突く」…、この報道をハラハラしながら聞いていました。しかし、最初の報道から4日目、ちょうど酸素切れとなる頃に話は一転、タイタンは潜水を初めて海底に到達したところには深海の圧力に耐えられず爆縮していたとのことでした。

そもそもタイタンはそんな深海に潜れるようなものではなく、報道によるとそれが可能な深海探査艇は世界で10隻にも満たないとのことでした。

その内の一つ“しんかい6500”を所有する国の組織 JAMSTEC(海洋研究開発機構)の見学会を平成27年4月、7月の2回にわたって実施したことがあります。この時の報告はシニアクラブ便り(27-3号)及び(27-4号)を参照してください。“しんかい6500”については次を参照願います。

<https://www.jamstec.go.jp/shinkai6500/system/>



チタン製の耐圧球に圧力をかけて実験的に破壊した時は周囲を揺るがす爆音が響き渡ったとのこと。タイタンのことなど連想したくありません。

■ トヨタ個体電池EV車開発発表

6月13日、トヨタは早ければ2027年「全固体電池」EV車の実用化を目指すとの方針を発表しました。一方、水素を燃料にした車も強化し、複合的な戦略で脱炭素の取り組みを進める方針とのこと。

世界の車がEV化の流れに向かう中、トヨタの動きが遅いのではないかとみられていましたが、ようやくトヨタの方針が見えてきたことになります。

自動車製造は様々なノウハウの蓄積の下に行われてきています。そのノウハウを一番持っているであろうトヨタがこれを発表したことで、翌日のトヨタ株は上昇しました。充電10分で1000km以上走ることができるということで、従来のリチウムイオン電池に比べて格段の利便性が向上することになります。

国内では他でも個体電池の研究・開発が進められているようで、ホンダのサイトに詳しく載っていたのでこちらをご覧ください。



<https://www.honda.co.jp/future/all-solid-state-battery/>

■ 新宿駅包丁事件

6月25日「山手線内で包丁を振り回している人がいる！」との通報でパニックが起きてけが人の搬送、脱げた靴、落としたスマホの回収などで一時大騒ぎとなりました。これは退職した料理人が仕事で使用していた包丁2本を職場から持ち帰る際に誤って電車内で落としてしまったことが原因でした。

昨今の情勢からして、電車内で包丁を見れば事件を想像してしまうのは当然かも知れませんが、包丁をタオルで包んでいただけでは混雑した車内では何が起きるかわかりません。包丁の持ち歩きには法的に厳重な管理を求めるべきです。

一方で、「包丁を落とした」が、「振り回している」となってしまったことも考えなければならいでしょう。すぐそばにいた人が冷静に対応していれば騒動は起きなかったかもしれません。伝達ゲームの危うさを感じます。ANN ニュース内容は次を参照

<https://news.yahoo.co.jp/articles/1d5c7545484dc26ba79aab703c979bf3f9a7d9c6>

■ 事務局から

今月がシニアクラブの令和5年活動年度の最後となります。7月15日(土)には「JAZZライブ練馬」、7月27日(木)には「カラオケ会」を開催します。詳細はホームページ(HP)をご確認ください。これから令和6年度の行事案内も載せていきますので引き続きHPへのアクセスを頻繁にお願いします。

事務局長 田代 周